IOT、M2M 領域における共同研究を目的とする 共同出資会社「EverySense, Inc.」設立のお知らせ

株式会社光電製作所(山梨県上野原市 代表取締役社長 加藤 毅、以下光電製作所)は、 コーデンテクノインフォ株式会社(東京都港区、以下コーデンテクノインフォ)、インフォコム株 式会社(東京都渋谷区、以下インフォコム)と三社共同で、EverySense, Inc.(米国カリフォルニア州、以下 EverySense 社)を設立しました。

スマートフォン、タブレットやウェアラブル機器の急速な発達などにより「ビッグデータ」分野が脚光をあびております。特に市場拡大が期待される「IOT(Internet of Things)および M2M (Machine to Machine)関連市場」における新規サービスの提供を視野においた共同研究を迅速に推進するために共同出資いたしました。

今後は、関連技術を保有する企業・研究所等と積極的に共同研究・開発を推進し、新サービス・製品の開発・提供を行ってまいります。

【EverySense 社設立の目的、内容等】

EverySense 社の設立は、今後特に市場拡大が期待される「IOT」領域において、

- 光電製作所、コーデンテクノインフォが持つ電子・情報機器を用いた無線通信技術
- インフォコムが持つデータ解析ソフトウェア技術

を組み合わせる事により、IOT や M2M センサーネットワークに関連する基礎的な研究から、 新規サービスの創出につながる応用技術の研究開発を進めることを目的とするものです。

【EverySense 社の概要(2014年7月22日現在)】

1.	名称	EverySense, Inc.
2.	設立	2014 年5月
3.	代表者	CEO 真野 浩(まの ひろし)
4.	所在地	111 N. Market St., Suite 300 San Jose, CA 95113
5.	資本金	870,000 USD
6.	株主	株式会社光電製作所(出資比率 33.33%)
		コーデンテクノインフォ株式会社(出資比率 33.33%)
		インフォコム株式会社(出資比率 33.33%)
7.	主な事業内容	・IOT 分野における無線ネットワークと電子機器に関する研究開発
		・センサーデバイスの研究開発およびセンサーデータ等のビッグデ
		一タ解析基盤技術の研究

【光電製作所について】

1.	名称	株式会社光電製作所
2.	設立	1947 年 10 月
3.	代表者	代表取締役社長 加藤 毅
4.	所在地	山梨県上野原市上野原 5278
5.	資本金	299 百万円
6.	主な事業内容	・船舶用電子機器・産業用電子機器・情報機器等の開発・製造・販
		売
		•環境分析

【コーデンテクノインフォについて】

1.	名称	コーデンテクノインフォ株式会社
2.	設立	1968 年 12 月
3.	代表者	代表取締役社長 真野 浩
4.	所在地	東京都港区北青山二丁目7番 26 号
5.	資本金	3百万円
6.	主な事業内容	・無線ネットワークと電子機器のエキスパートコンサルティングサー
		ビス
		・インターネット監視システム、無線通信、電子機器技術開発
		・IEEE [*] や IETF [*] などの組織への標準化についてのエキスパートサ
		一 ビス
		・インターネットや無線通信の新技術研究開発

【インフォコムについて】

1.	名称	インフォコム株式会社
2.	設立	1983 年2月
3.	代表者	代表取締役社長 竹原 教博
4.	所在地	東京都渋谷区神宮前二丁目 34 番 17 号
5.	資本金	1,590 百万円
6.	主な事業内容	・携帯電話事業者、一般企業、医薬医療関係の機関や官公庁、教
		育研究機関の顧客向けに情報システムの企画・開発・コンサルテ
		ーションなどの各種 IT ソリューションや、情報通信システムの企
		画・運用・管理などの各種サービスの提供
		・消費者が利用する携帯電話やスマートフォンへのコンテンツ配信
		や e コマースなどのサービスの提供

【光電製作所、コーデンテクノインフォ、インフォコムの IOT 分野における事業領域】

光電製作所は、「船舶用電子機器・産業用電子機器・情報通信機器等の開発・製造・販売」を 事業とする企業で、特に「電波・音波・光波を用いたセンシング、信号処理、特殊通信」について、一貫して対応できる世界でも極めて数少ない専門会社で、同技術を駆使したシステム機器及び、情報提供を可能とするノウハウを持つ企業です。

コーデンテクノインフォは、「無線ネットワークと電子機器のエキスパートコンサルティングサービス」及び「インターネット監視システム、無線通信、電子機器技術開発」等を事業とする企業です。特にインターネットと無線通信については、長年にわたりインターネットと無線 LAN 等の有・無線通信の融合システムに関する研究開発、各種標準化を専門に行っている技術指向ベンチャーです。同社は、今後 IOT や M2M で重要な要素技術となる高速認証技術について、代表自らが IEEE802.11ai のタスクグループ議長として、標準化を推進するとともに、各種実装実証技術開発実績を有しています。

インフォコムは、従来からデータサイエンス[※]分野において多変量解析・実験計画および解析ワークフロー構築支援パッケージソフトウェアの販売権を取得、日本国内における販売を、大学/研究機関等との共同開発による各種解析ソフトウェアの開発/販売を推進しています。また、この領域における事業展開で蓄積したデータ解析ノウハウを活用した「センサーデータからの故障の予兆予測・急性増悪予測等のアルゴリズム開発」や「各種データ解析受託サービス」、また、懸賞金モデルのデータ解析クラウドソーシング[※]サイト「CrowdSolving™」(データサイエンティスト[※]会員登録者 740 名:2014 年 6 月 30 日現在)を運営しています。

以上

<本リリースに関するお問合せ先>

株式会社光電製作所 山梨県上野原市上野原 5278 0554-20-5860

>お問い合わせはこちら

EverySense. Inc.

東京オフィス: 東京都港区北青山 2-7-26 03-6890-0598

info@every-sense.com

http://www.every-sense.com

※本リリースに記載された会社名、サービス名および製品名等は該当する各社の登録商標または出願中の商標です。